

# 大阪府市場だより



第391号 令和6年9月30日  
 発行 大阪府中央卸売市場協会（茨木市宮島1-1-1水産棟3階）  
 連絡先 TEL：(072)636-3698、FAX：3699、メール：office@fu-ichiba.jp  
 URL https://fu-ichiba.jp



絵：「なし」

## バイオマス粉炭 製炭炉視察



うらべ走馬府議

9月9日（月）、うらべ走馬府議会議員（茨木市選出、自由民主党）のご紹介で、北果三木社長（市場のあり方検討会青果部門議長）、うおいち川邊支社長（常駐代表者会議議長）、管理タテ宮前専務、同浜本主査、市場協会杉本事務局長が、高槻市大字田能に所在する「高

槻バイオチャーエネルギー研究所」（所長：島田勇巳氏）の製炭炉を視察しました。

同研究所は、独自に開発した製炭炉の販売と利活用の提案を通じて、間伐材や食物残渣などバイオマス資源を用いた「炭」を生産し、これを土壌改良や水質改善につなげる等の事業を全国で展開しており、同研究所の製炭炉は、廃棄物の効率的な処理やCO<sub>2</sub>の削減、廃材の再生利用をはじめ、製炭過程で生じた熱を利用した空調管理、作業過程における障がい者の就労支援など様々な社会課題の解決に活用されています。

当市場では、青果くずや廃棄パレットが増加しており、処理費用の抑制が経営上の課題になっています。このため、製炭炉導入に伴う費用の縮減や熱源利用に伴う付加的な効果等について、約2時間30分にわたり、意見交換を行いました。

うらべ府議からは、「青果くずや廃棄パレットの処理は市場が直面する課題であると承知しており、その解決につながればとの思いから、島田所長に視察の機会を設けていただいた。市場において実現可

能性を検討してはどうか」とのコメントをいただき、試行的に廃棄パレットを搬入し、効果を検証することとしています。



中央、銀色の設備が製炭炉。その左側が製炭後の竹廃材。土釜に比べ炭化時間が大幅に短縮される。人物中央が島田所長。

## 常駐代表者会議

標記会議川邊浩一議長が、9月19日の朝7時48分より管理棟4階大会議室で開催されました。議事概要は次のとおりです。

### ■府からの報告

#### □取扱高等

（6年4月～8月累計速報値）  
 前年度比較で、市場全体の取扱高は金額ベースで約6.7億円、1.9%の増加、直接集荷は金額ベースで約0.1億円、18%の減少。

#### □7年臨時休開場日

休開場日が決定。開場日数は、青果が前年より3日少ない248日、水産が前年と同じ253日。

#### □スポットバズーカの試行運転

9月10日（火）、水産仲卸店舗で、標記運転を実施。

衛  
検  
だ  
よ  
り

次亜塩素酸ナトリウム、正しく扱っていますか？

次亜塩素酸ナトリウムは、まな板等の調理器具や野菜の消毒など、日々の業務で使用することが多いと思います。今回は、次亜塩素酸ナトリウムを効果的かつ安全に使用するための方法や注意点を伝えします。

【保管方法】

次亜塩素酸ナトリウムは、空気、熱、光などに対して不安定で、有効成分が分解されてしまい殺菌力が低下します。しっかりとフタをし、直射日光を避け、涼しい場所で保管するようにしましょう。  
※使用前に希釈液の塩素濃度を測定をしましょう。

【効果的な殺菌のポイント】

①水で適切な濃度に希釈する  
流通している次亜塩素酸ナトリウム液(原液)は、濃度5〜6%のものが一般的です。この原液を目的に応じた濃度に希釈してから使用しましょう。熱に弱いので、お湯で薄めるのはNGです。

②作り置きはしない

空気に触れると有効成分が分解しやすいので、作り置きはせず、使う直前に必要な量だけ作りましょう。

③洗浄後に殺菌する

汚れに含まれる有機物によ

って有効成分が消費され、殺菌効果が減少します。まずは洗剤などでよく汚れを落とすことから使用しましょう。

【取り扱う際の注意点】

①手で直接触れない  
非常に強いアルカリ性のため、薄めた液でも皮膚を傷める可能性があります。手指の消毒には使わないようにしましょう。また、使用の際は使い捨て手袋などを着用しましょう。

②混ぜるな危険

酸性洗剤と混ぜると、有毒な塩素ガスが発生するので大変危険です。水以外とは混ぜないようにしましょう。

③金属製品を錆びさせない

強力な酸化作用により、金属製品をサビつかせる可能性があります。使用後は、しっかりと水で洗い流しましょう。また、希釈液は金属製容器に入れてはいけません。

④薬剤は管理が大切

誤飲や取り違えによる事故が報告されています。小分け容器には中身を表示する、使用中の器具類には殺菌中とわかるように明示するなど、周りに危害が及ばないように注意しましょう。

\*\*\*\*\*  
次亜塩素酸ナトリウムは、使

い方を誤ると効果がなければかりか、健康被害が生じます。十分注意して取り扱ってください。

食品表示研修会(参加無料・事前申込必要)のご案内

11月25日(月)に内容量表示・栄養成分表示・食物アレルギー表示を解説する研修会を開催します。10月3日から、HP上での掲載及び申込受付を開始しますので、参加希望の方は大阪府食の安全推進課HPをご覧ください。

大阪府から 工事のお知らせ

（高圧受変電設備改修工事）  
10月は左図の範囲で工事を行います。工事に伴い一時的に外周道路及び連絡橋下部の交通規制を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



作業時間：8:30~17:00  
工事担当：大阪府管理担当 安田(072-636-2011)

ソフトボール大会

場所：淀川河川公園農具上地区グラウンド

10/16(水) 11:30~ 第1試合	10/24(木) 13:00~ 決勝戦	10/16(水) 13:00~ 第2試合
うまいち	水仲A	大果
大水	青仲A	北果



秋の場内一斉大そうじ  
9月13日(金)、場内一斉大掃除を実施しました。皆様、残暑厳しい中、お疲れ様でした。

《4月~8月・累月》

種類	数量(kg)	前年比%	金額(千円)	前年比%	
青果	野菜	52,360,928	94.7	14,505,167	104.5
	果実	18,992,697	97.3	9,285,535	103.5
計	小計	71,353,625	95.4	23,790,702	104.1
水産物	生鮮水産物	6,107,881	99.9	6,805,193	100.5
	冷凍水産物	797,958	94.5	1,191,983	100.5
	加工水産物	3,248,035	93.5	4,605,852	91.4
	冷凍食品	1,797,747	109.0	1,059,619	113.3
	小計	11,951,621	98.9	13,662,647	98.0
総計	83,305,246	95.9	37,453,349	101.8	

《8月・単月》

種類	数量(kg)	前年比%	金額(千円)	前年比%	
青果	野菜	10,802,377	99.3	2,994,237	108.8
	果実	4,153,509	104.2	2,444,068	113.0
計	小計	14,955,886	100.6	5,438,306	110.6
水産物	生鮮水産物	1,185,710	107.9	1,408,967	108.2
	冷凍水産物	170,841	98.9	266,877	109.5
	加工水産物	674,329	119.8	916,058	121.3
	冷凍食品	364,297	113.8	213,793	118.3
	小計	2,395,177	111.2	2,805,695	113.1
総計	17,351,063	101.9	8,244,001	111.4	

卸売業者取扱高

《8月・単月》



水産仲卸売場  
スポットバズーカ試行運転

9月10日(火)、水産仲卸売場で、スポットバズーカによる低温化試行運転が行われ、多くの場内関係者が風量や風温を体感しました。

開設者、水産関係者等においては、今回の結果も踏まえ、引き続き低温化の具体策を検討することとされています。



能登半島地震への支援金  
〜青果卸売協同組合〜

9月9日(月)、青果卸売協同組合(西田景典理事長)が、令和6年能登半島地震の復興支援金として、JA全農いしかわに30万円を寄贈されました。県本部長 末政 満様をはじめ4名の皆様が来場され、西田理事長から目録が手渡されました。

末政本部長から「皆様のご支援にお応えできるよう、復

興に向けて頑張ってください」とのコメントをいただきました。



産地連携事業 ひだフェア

9月22日、23日に京阪百貨店のすみのとう店でひだフェアが開催されました。

収穫したばかりの青果物が朝、高山市を出発。お昼には売場へ並べられ、トマトの詰め放題は特に人気で午後には完売しました。JA関係者も来店し、店頭でPRを行うことで消費者との直接的なコミュニケーションが生まれ、産地の魅力をより伝えることができ、消費者には好評でした。

旬の青果物を販売するフェアを実施することで、飛騨産農産物の付加価値を高めるとともに販売促進を図る取り組み

です。ひだほうれん草のキャラクター「ほつちゃん」も応援にかけつけました。

協力：飛騨野菜出荷組合、JAOだ、全農岐阜、株林田商店、北果、府市場管理センター(株)



禁煙推進指導員連絡会議

9月19日(木)、6年度第1回標記会議が管理棟7階講堂で開催され、各社・団体から31

令和7年 休開場日

- 開場日数：青果 248日、水産 253日
- …条例上の休日(68日)
- …臨時休業日(42日)
- ★…青果部のみ臨時休場日(7日)
- ☆…水産物部のみ臨時休業日(1日)
- …臨時開場日(1日)
- ◎…青果部のみ臨時開場日(1日)

名の方々が出席し、管理<sup>ター</sup>及び大阪府から、喫煙マナーに係る場内ルールの徹底、啓発活動の実行、ルール違反に対する処分の内容と手順等の説明を受けました。

に対して、場内ルールを遵守するよう働きかけるべきではないか等の意見が示されました。また、場内に禁煙啓発ポスターを随所に掲示することが示されました。



1月							青(19日)	水(20日)
日	月	火	水	木	金	土		
5	6	7	8	9	10	11		
			14	15	16	17	18	
			20	21	22	23	24	25
			27	28	29	30	31	

2月							青(19日)	水(20日)
日	月	火	水	木	金	土		
		3	4	5	6	7	8	15
		10		12	13	14	15	18
		17	18	19	20	21	22	
			25	26	27	28		

3月							水(21日)
日	月	火	水	木	金	土	
		3	4	5	6	7	8
		10	11	12	13	14	15
		17	18	19	21	22	
		24	25	26	27	28	29
							31

4月							水(21日)
日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	5
		7	8	9	10	11	12
		14	15	16	17	18	19
		21	22	23	24	25	26
			28	30			

5月							木(22日)
日	月	火	水	木	金	土	
				7	8	9	10
		12	13	14	15	16	17
		19	20	21	22	23	24
		26	27	28	29	30	31

6月							木(21日)
日	月	火	水	木	金	土	
		9	10	11	12	13	14
		16	17	18	19	20	21
		23	24	25	26	27	28
			30				

7月							木(21日)
日	月	火	水	木	金	土	
		7	8	9	10	11	12
		14	15	16	17	18	19
		22	23	24	25	26	
		28	29	30			

8月							青(20日)	水(20日)
日	月	火	水	木	金	土		
		4	5	6	7	8	9	
		12	13	14	15	16	17	
		18	19	20	21	22	23	24
		25	26	27	28	29	30	

9月							木(21日)
日	月	火	水	木	金	土	
		8	9	10	11	12	13
		16	17	18	19	20	21
		22	23	24	25	26	27
		29	30				

10月							青(21日)	水(22日)
日	月	火	水	木	金	土		
		6	7	8	9	10	11	
		14	15	16	17	18		
		20	21	22	23	24	25	
		27	28	29	30	31		

11月							青(20日)	水(21日)
日	月	火	水	木	金	土		
		4	5	6	7	8		
		10	11	12	13	14	15	
		17	18	19	20	21	22	
		25	26	27	28	29		

12月							青(22日)	水(23日)
日	月	火	水	木	金	土		
		8	9	10	11	12	13	
		15	16	17	18	19	20	
		22	23	24	25	26	27	
		28	29	30	31			

■管理タリからの報告

□活性化事業

- ハード事業
  - ・水産仲卸棟2階外部防鳥ネット改修工事「23(金完成)」
  - ソフト事業
    - ・産地連携事業
    - ▼「ひだフエア」京阪百貨店すみのご店「9/22(日)9/23(月)別記事参照。
    - ・大学連携
      - ▼追手門学院大学村上ゼミ
      - 能登半島地震からの復旧・復興応援プロジェクト
      - ▼石川県産食材を使ったオリジナルメニューを学園祭で販売。
      - ・市場見学
        - ▼寢屋川市立池田小学校「9/26(木)5年生69名
        - ▼梅花女子大学食文化学部管理栄養学科「10(金)、10/25(金)30名。学生が衛検で研修を受講。

□ごみ関連

- 不法投棄
  - ・件数「8月、2件」対策開始前に比べ98.5%減少。
  - ▼持込投棄・不法投棄には入場禁止等の行政処分、警察への通報。
  - 青果くず排出状況「(一)は前年度同月比」

・8月単月実績

- ▼排出量702ト(+205ト、+41%)
- ▼処理費用(税抜)約144万円(+約42万円、+41%)
- ・4〜8月までの累計
  - ▼排出量34703ト(+4623ト、+15.4%)
  - ▼処理費用(税抜)約711万円(+約95万円、+15.4%)
  - ・9月実績「9/1〜9/18」
    - ▼排出量328ト

※管理タリは1/2負担

- ▼処理費用増大に伴い、臨時的に排出されるものに限り、その原因者に対し運搬費や処理費用の実費負担を求める。9月から実施。
- ▼事前連絡なく大量排出されるケースが多々。状況把握のため集積場で品目、量、排出事業者名を記録する体制を整える予定。

- 常駐代表者から
  - ・議長：原因者負担導入は、不公平が生じないようにしたい。
  - 木製廃棄パレット排出状況「(一)は前年度同月比」
  - ・8月実績
    - ▼排出量30枚/月、186枚/日▲880枚/月▲40枚/日▲179%
    - ▼処理費用(税抜)約35万円▲約3万円、▲6.9%
    - ・4〜8月までの累計
      - ▼排出量200枚▲280枚▲97%
      - ▼処理費用(税抜)約197万円(+約5万円、+2.4%)

年度同月比「

- ・7月単月実績
  - ▼排出量167ト▲498ト▲29%
  - ▼処理費用(税抜)約134万円▲約4万円、▲2.9%
  - ・8月単月実績
    - ▼排出量168ト▲303ト▲183%
    - ▼処理費用(税抜)約139万円▲約31万円、▲183%
    - ・4〜8月までの累計
      - ▼排出量702ト▲827ト▲94%
      - ▼処理費用(税抜)約622万円▲約65万円、▲9.4%

※管理タリは4/10負担

- 禁煙対策「4/1〜9/10」
  - 6年度実績
    - ▼通告書交付(違反者)3件
    - 累計388件(場外104件)
    - ▼警告書交付(再違反者)0件
    - 累計32件(更に累犯で入場禁止)
  - 「喫煙ルール」の遵守徹底
    - ▼悪質な違反行為(※)に対する罰則の強化等
    - (※)常習違反、吸殻のポイ捨て、注意指導に従わないなど

人身事故	3件	(5件)
物損事故	29件	(26件)
うち市場施設の物損※	17件	(10件)
うち車両同士の衝突	12件	(16件)
合計	32件	(31件)

(一)内は昨年度同月件数  
 ※トラック車両による市場施設の物損事故4件  
 ▶コンポスト跡地西側フェンスの破損、水産棟外周中央分離帯の破損他。  
 ▶今朝も、荷降ろし中のトラックのウイングに後ろからきたトラックの荷台が衝突し、ウイング損傷により走行不能となった事故が生じた。

□鳥獣対策

- カラス対策
  - ・捕獲数「4/1〜9/18」385羽
  - 捕獲籠大・小による捕獲。
  - そ族(ネズミ)等対策
    - ・ネズミ捕獲数「4/1〜9/18」103匹
    - ▼出火区域を重点捕獲力設備
  - その他
    - 禁煙推進指導員連絡会議「9/19(木)」

■協会からの報告

- 部会からの報告
  - ・花木計量部会長から、計量士による計量器検査への協力要請「10(火)〜11(25)月に卸4社と水産仲卸、北冷、三十三、青果仲卸は3月に実施する予定。
  - ・西田安全部会長から、9/13(金)実施の大掃除への協力のお礼と、一方で、吸殻のポイ捨てが目立つことへの注意喚起。また、9/21(土)からの全国交通安全運動を機に、交通ルール遵守徹底を注意喚起。

- 常駐代表者から
  - ・議長：「目方」は信用に関わる。計量器検査、よろしく。車両による物損事故が増えていく。事故防止の徹底を。
  - 7年カレンダーの表記等
    - ・事務局から、新たな「水産物部のみ休場日」をオレンジの枠囲いで表記する旨、報告。
  - 卸・仲卸ワンストップ情報
    - ・事務局から、場内業者が開設するネットショップ等のリンク先

を表示した標記情報を、協会HPに新たに掲載する旨の報告。

- 常駐代表者から
  - ・ワンストップ情報は、管理タリHPでリンクを貼るよう指示すること。HP未開設業者への開設支援をすること。仲卸の求人情報にワンストップでアクセスできるようにすること、など。

■衛検からの報告

- ・西岡参事から、6年度知事表彰(食品衛生関係功労者・食品衛生関係優良施設)で、吉田貴与志氏(吉田商事)、榎さかもと、(株)北部グリーンキングが被表彰者に決定された旨、報告(表彰式は11(金))。

- 場長から
  - ・これから台風シーズンとなり、また、南海トラフ大地震はいつ起きてもおかしくないと言われている。府では休場日の発災などに備え参集体制など確認を行った。場内事業者も業務BOPの確認など市場全体として気を引き締めて臨む必要がある。
  - ・本日、禁煙推進指導員連絡会議があるが、5月の火災以降も、6月下旬、青果小通り東側側溝で吸殻のポイ捨てを原因とする小火が生じている。この機に、指定場所以外での禁煙、吸殻のポイ捨て禁止など喫煙ルールの遵守を徹底していただきたい。